

平成31年度

仁和会 事業計画

社会福祉法人 仁和会

社会福祉法人仁和会 基本理念

仁（思いやり）と和（助け合い）の精神で、障がいのある方々の地域での充実した暮らしを創造します。

（仁は「他人に対する親愛の情、優しさ、いたわりの心」、和は「争いなく協力し合うこと」）

基本方針

一．利用者の方の人権を擁護し、その尊厳にふさわしい主体的な生活の実現を支えること目指します。

一．仁和会に関わるすべての人々や地域の方々から共感と信頼を得られるサービス提供を目指します。

一．障がいのある方々に、地域生活に必要な福祉サービスを総合的に提供できる支援・援助体制を目指します。

1. 基本理念に基づく経営をめざして

平成25年9月19日当法人評議員会・理事会で制定された「基本理念」と「基本方針」を経営理念として、平成30年度の法人の事業を引き続いて推進します。

社会福祉法人「仁和会」が、府中市を中心とした近隣地域社会の中でこれまで果たしてきた役割を再確認し、地域のニーズに応える事業推進のため、有為な法人職員を旺盛な就労意欲を持った専門性の高い福祉従事者として、さらに法人の次代を担う職員として養成します。

近隣地域の方々を対象に法人事業への理解を深め、障害者福祉の充実に向けて協力していただけるように、利用者、家族そして職員の法人挙げて、地元町内会等のお力を借りして、施設開放事業「にんな祭」（9月7日土曜日）に取り組みます。

2. 法人内各事業所の組織体制の充実

すべての職員が当法人の定款、職員就業規則等の諸規則を遵守し、事業所ごとの垣根を超え、法人内の事業所を横断的、効果的かつ有機的に機能する組織を構築していくことを本年度の重点課題といたします。また、引続き労働安全衛生法施行令に準じた、定期健康診断、ストレスチェックをはじめとする職員の心身の健康に組織的に対応してまいります。

3. 職員の資質向上のために

昨年度の常勤職員の入替に伴い、当法人の基本理念の共通理解や各種規則遵守について改めて基礎からの法人全体研修を下記のとおり実施いたします。

○法人の基本理念の再確認、共通理解のための研修。

○自閉症、行動障がいのある利用者及び医療的ケアを含む重症心身障害者に対する専門的支援技術の向上を図る専門研修。

○虐待防止委員会が企画実施を担当し、人権尊重をテーマの研修。

○産業医による職員の心身共の健康教育、指導研修。

また、必要と思われる外部研修への参加および職場内でのOJT研修等を積極的に推進いたします。

4. 府中はるみ福祉園の大規模修繕

現在厚生労働省に協議中の全面建替えが採択された場合は、代替地での仮設建物での運営を行いながら、一時閉園をせず工事を実施することとしています。また、前島勇一新施設長が就任することにより、建替え完了後へ向け今までの支援の取り組み全般を見直して行くこととしています。

5. 府中さくらの杜の今後の取組みについて

今年度からは医療的ケア同様に社会的要請の高い市内特別支援学校の卒業生で生活介護を必要とされる方の入所を積極的に進めてまいります。なお、医療的ケアを必要とされる方への受け入れは社会的要請も大変強いことから、府中さくらの杜においても安全に実施することが可能な方につきましては引き続き受け入れを検討していくこととします。

6. 新規法定サービスの導入の検討

平成30年度障害福祉サービス報酬改定で新規サービスとして示された「実質的に一人暮らしで、月2回以上の訪問により生活が継続できるように援助する」ことを目的とした「自立生活援助サービス」について、現在実施しているグループホーム事業（せんげん）および相談支援事業（サポートにんな）を中心として、地域生活サポートセンター等の構築について引き続き研究、検討を具体的に行っていくこととします。

7. 本年度の5月連休の取扱い

本年度の5月連休については、新天皇が5月1日に即位され、特例法により10連休となりますが、障害の重い利用者の方を中心に家庭での介護等の負担を勘案し、本年度のみ国民の祝日にあたる5月2日（休日・木）、3日（憲法記念日・金）の両日について、府中はるみ福祉園および府中さくらの杜を特別開園することとします。（例年実施している「夏期特別期間」と同様の内容）当然のことながら各家庭での過ごし方を優先していただく中で、両施設の利

用希望者について受入れるものとします。 また職員については、別途振替休日等を付与することといたします。

8. その他

- ・業務執行理事およびコンプライアンス担当理事を中心に、法人の適正運営に取り組んでまいります。
- ・職場におけるハラスメントを発生させないことはもちろん、心身ともに健全な職場環境の醸成に取り組んでまいります。
- ・4部門がそれぞれに健全な経営をはかれるように、収入を左右する利用者の安定的確保をめざします。
- ・法人に働く職員たちが、自信を持ってその高い専門性を発揮して、将来に希望を託して仕事が続けられる職場づくりをめざします。